

令和6年度使用
小学校用教科用図書
採択参考資料

道 徳

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号
2 東書	道徳 112・212・312・412・512・612
17 教出	道徳 113・213・313・413・513・613
38 光村	道徳 114・214・314・414・514・614
116 日文	道徳 115・116・215・216・315・316 415・416・515・516・615・616
208 光文	道徳 117・217・317・417・517・617
224 学研	道徳 118・218・318・418・518・618

道 徳

I 教科用図書の調査研究に当たって

1 調査対象教科用図書

2 東書 17 教出 38 光村 116 日文 208 光文 224 学研

2 調査研究の観点

- (1) 道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てることができる内容であるか。
- (2) 心身の発達段階に適応した教材が取り上げられており、児童の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるか。
- (3) 「A主として自分自身に関すること」「B主として人との関わりに関すること」「C主として集団や社会との関わりに関すること」「D主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」の視点に含まれる全ての内容項目の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮がなされているか。
- (4) 表記や表現、写真や挿絵等が適切であり、学習意欲を喚起するよう配慮されているか。

3 調査研究に対する基本的な考え方

- (1) 偏りのない公正な立場で調査研究を行っている。
- (2) 調査研究の資料を通して、教科用図書の特徴が明らかになるように配慮している。
- (3) 記述に当たっては、教科用図書の内容を具体的に取り上げるようにし、調査員の主観に陥らないようにしている。
- (4) 採択の関係者が、見やすく分かりやすいように配慮している。

II 採択参考資料の見方について

1 各教科用図書の発行者の記載順序は、発行者の番号順としている。

2 各教科用図書の調査票は、記載順序に従って配列してある。

3 調査票の調査研究項目は、調査研究の観点についてまとめている。

- (1) 概括的な調査研究…………… 観点(3)(4)
 - ① 内容項目別の教材数
 - ② 総頁数
 - ③ 教材を複数担当している内容項目（視点別）
 - ④ デジタルコンテンツにつながる二次元コードの数
- (2) 考えを深める学習に関すること…………… 観点(1)
 - ① 問題解決的な学習について
 - ② 道徳的行動に関する体験的な学習について
 - ③ 言語活動が充実する学習について
 - ④ 情報モラルや現代的課題について
- (3) 児童の生活や経験及び興味や関心に関すること…………… 観点(2)(3)
- (4) その他の特色について…………… 観点(1)～(4)
- (5) 全体的な表記・表現等について…………… 観点(1)(2)(4)

1 概括的な調査研究

(1) 内容項目別の教材数

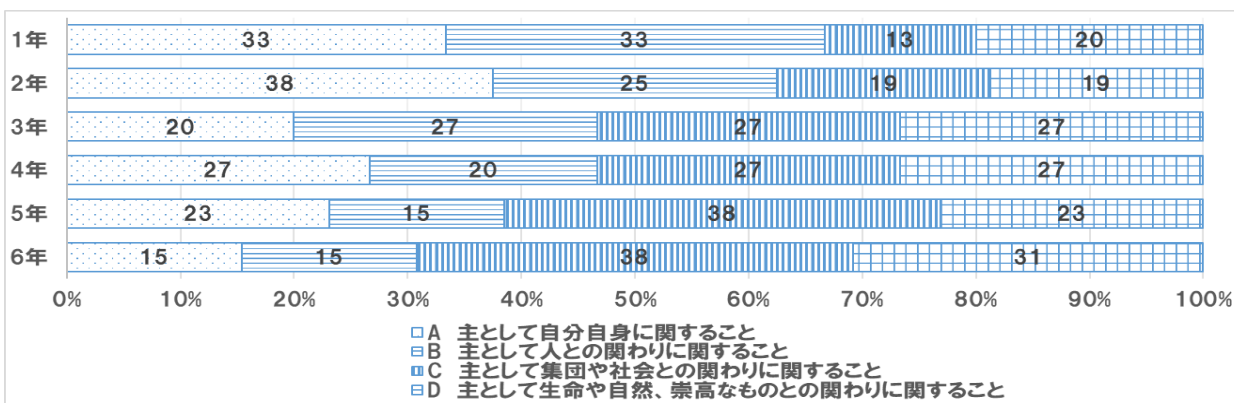
視点	内容項目	教材数					
		1年	2年	3年	4年	5年	6年
A	善悪の判断、自律、自由と責任	2	2	2	2	2	1
	正直、誠実	1	2	1	2	1	1
	節度、節制	3	4	2	2	2	2
	個性の伸長	2	1	1	1	1	1
	希望と勇気、努力と強い意志	2	2	2	2	2	2
	真理の探究	—	—	—	—	1	1
B	親切、思いやり	3	3	3	2	2	2
	感謝	2	1	1	1	1	1
	礼儀	2	2	1	1	1	1
	友情、信頼	2	2	3	3	2	2
	相互理解、寛容	—	—	1	1	1	1
C	規則の尊重	3	2	2	2	2	2
	公正、公平、社会正義	1	1	1	1	1	1
	勤労、公共の精神	1	1	2	2	2	2
	家族愛、家庭生活の充実	1	2	2	2	1	1
	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	2	1	1	2	2
	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	1	1	2	2	2	2
	国際理解、国際親善	1	1	1	1	2	2
D	生命の尊さ	3	3	3	3	3	3
	自然愛護	2	2	2	2	2	2
	感動、畏敬の念	1	1	2	2	1	2
	よりよく生きる喜び	—	—	—	—	1	1

(2) 総頁数

※大きさはA B判

1年	2年	3年	4年	5年	6年
144	160	176	178	186	194

(3) 教材を複数配当している内容項目 (視点別)



※それぞれの内容項目を1時間ずつ実施したとき、残りの時間をどの内容項目に配当し、重複させているかを視点別に表したもの。

(4) デジタルコンテンツにつながる二次元コードの数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
40	45	53	50	57	57	302

2 考えを深める学習に関すること

(1) 問題解決的な学習について

- 全ての学年において、各教材の終わりに「考えよう」を設定している。
- 全ての学年において、「気づく」→「考える」→「広げる・深める」の学びの手順を示した「問題を見つけて考えよう」を設定している。
- 全ての学年において、身近な生活場面から問題解決的な学習につながる教材を取り上げている。

(2) 道徳的行為に関する体験的な学習について

- 全ての学年において、役割演技を取り入れた「演じて考えよう」を設定している。
- 第1学年、第2学年では、動作化を取り入れた「やってみて かんがえよう」を設定している。
- 全ての学年において、実践活動や体験活動との関連を図った教材を取り上げている。

(3) 言語活動を充実する学習について

- 第2学年以上の学年では、ミニ教材とともに話し合いの際の文言例を掲載している「ちょっと話し合ってみよう！」を設定している。
- 全ての学年において、巻末に「学習の記録」を設定している。
- 全ての学年において、巻末に「考えさせるためのツール」を掲載している。

(4) 情報モラルや現代的な課題について

- 全ての学年で、「情報モラル」に関わる教材を取り上げている。
- 全ての学年で「いじめ」「いのち」「じぶん」の3つのユニットからいじめ防止について考えるように、教材を配置している。
- 全ての学年において、「防災・安全教育」「人権教育」「環境教育」等、現代的な課題に関わる教材を取り上げている。

3 児童の生活や経験及び興味や関心に関すること

- 全ての学年において、他の学習とつなげたり普段の生活に広げたりする教材に付随するコラム「つながる 広がる」を設定している。
- 全ての学年において、他教科との関連を意識した教材を取り上げている。
- 第1学年の一部の教材を除き、全ての教材で「朗読」「スライドショー」「デジタルノート」につながる二次元コードを設定している。

4 その他の特色について

- 全ての学年において、二次元コードから利用できるデジタルコンテンツについて解説したページ「コンピュータで学びを広げよう」を設定している。
- 全ての学年において、表紙及び巻頭ページに「心の力」として、内容項目に関わる詩を掲載している。
- 第1学年では、スタートカリキュラムに対応した教材を、「どうとくスタート」として6教材設定している。

5 全体的な表記・表現等について

- 全ての学年において、当該学年以降に配当されている漢字にふりがなをふっている。
- 第1学年においては、片仮名にふりがなをふっている。
- 書体や色使い、レイアウト等に、ユニバーサルデザインの視点を取り入れている。

1 概括的な調査研究

(1) 内容項目別の教材数

視点	内容項目	教材数					
		1年	2年	3年	4年	5年	6年
A	善悪の判断、自律、自由と責任	2	2	2	2	2	2
	正直、誠実	2	2	2	2	1	1
	節度、節制	3	3	3	2	2	1
	個性の伸長	2	1(1)	1	1	1	1
	希望と勇気、努力と強い意志	1	2	1	1(1)	1(1)	1(1)
	真理の探究	—	—	—	—	1(1)	1
B	親切、思いやり	2	2	2	2	1	1
	感謝	1(1)	2	1(1)	1(1)	1	2
	礼儀	2	2	2	2	1	1
	友情、信頼	2	1(1)	2	2	2	3
	相互理解、寛容	—	—	1	2	1	1
C	規則の尊重	2	2	1(1)	1	2	1
	公正、公平、社会正義	1	1(1)	1	2	3	2
	勤労、公共の精神	2	1	1	1	1	1
	家族愛、家庭生活の充実	1(1)	2	2	2	1(1)	2
	よりよい学校生活、集団生活の充実	2	2	1	1	1	2
	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	1(1)	1(1)	1(2)	1(1)	1(1)	1(1)
	国際理解、国際親善	1	1	2	1	2	1(1)
D	生命の尊さ	1(1)	1	2(1)	2	1(1)	2
	自然愛護	1	1(1)	1	1(1)	2	1(1)
	感動、畏敬の念	1	1	1	1(1)	1	1
	よりよく生きる喜び	—	—	—	—	1	1(1)

※ () 内は、「補充教材」の教材数。

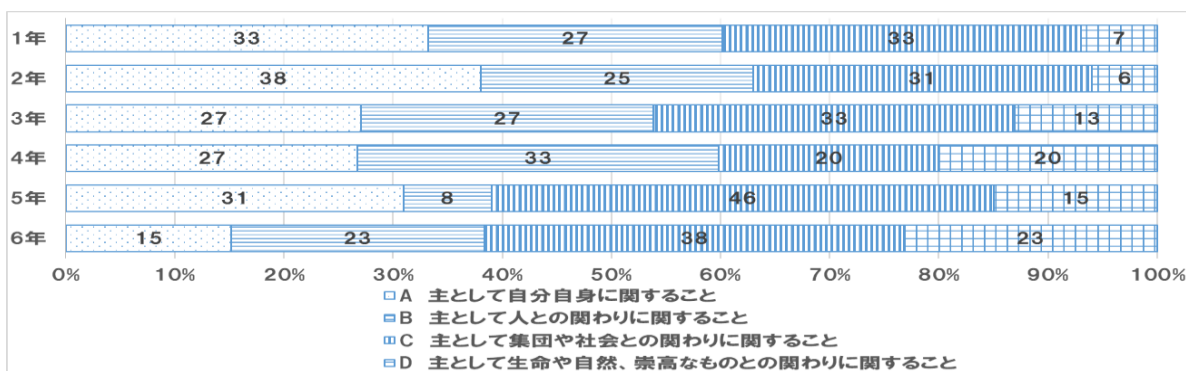
(2) 総頁数

※大きさはA4変形判

1年	2年	3年	4年	5年	6年
152(4)	152(4)	160(4)	160(4)	176(4)	176(4)

※ () 内は、資料等頁数。

(3) 教材を複数配当している内容項目 (観点別)



※それぞれの内容項目を1時間ずつ実施したとき、残りの時間をどの内容項目に配当し、重複させているかを観点別に表したもの。

(4) デジタルコンテンツにつながる二次元コードの数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
37	41	61	66	73	75	353

2 考えを深める学習に関すること

(1) 問題解決的な学習について

- 全ての学年において、各教材の始めに問いを設定している。
- 全ての学年において、問題解決・モラルスキルトレーニングの教材を除いた各教材の終わりに「考えよう・深めよう」を設定している。
- 全ての学年において、学習の手引きの例を示した「問題を解決しよう」を設定している。

(2) 道徳的行為に関する体験的な学習について

- 全ての学年において、役割演技を取り入れた「やってみよう」を設定している。
- 全ての学年において、体験的な学習を取り入れた「たいけん」を設定している。
- 全ての学年において、モラルスキルトレーニングを取り入れた教材を取り上げている。

(3) 言語活動を充実する学習について

- 全ての学年において、巻頭に、学び方を示した「道徳で学習すること」「道徳ではこんな学び方をするよ」を設定している。
- 全ての学年において、巻末に、切り取って活用することができる「学習の振り返り」を設定している。
- 全ての学年において、話し合い活動や伝え合う活動を設定している。

(4) 情報モラルや現代的な課題について

- 全ての学年において、「情報モラル」「いじめについて」等のテーマを設定し、ユニット教材を組んでいる。
- 全ての学年においてE S DやSDG sに関連する教材を取り上げている。
- 全ての学年において、「健康教育」「防災教育」「福祉教育」等、現代的な課題に関わる教材を取り上げている。

3 児童の生活や経験及び興味や関心に関すること

- 全ての学年において、人物や地域に焦点を当てた補充教材を掲載している。
- 全ての学年において、他教科等の学習や普段の生活につなげられるよう、「つなげよう」を設定している。
- 全ての学年において、「まなびリンク」につながる二次元コードを掲載している。

4 その他の特色について

- 第3学年以上では、巻頭に、二次元コードの使い方を掲載した「道徳の学習をもっと広げよう」を設定している。
- 全ての学年において、巻末に教材に関わる資料を掲載している。
- 全ての学年において、自己評価欄を設けている。

5 全体的な表記・表現等について

- 全ての学年において、当該学年以降に配当されている漢字にふりがなをふっている。
- 第1学年では、片仮名にふりがなをふっている。
- 書体や色使い、レイアウト等にユニバーサルデザインの視点を取り入れている。

1 概括的な調査研究

(1) 内容項目別の教材数

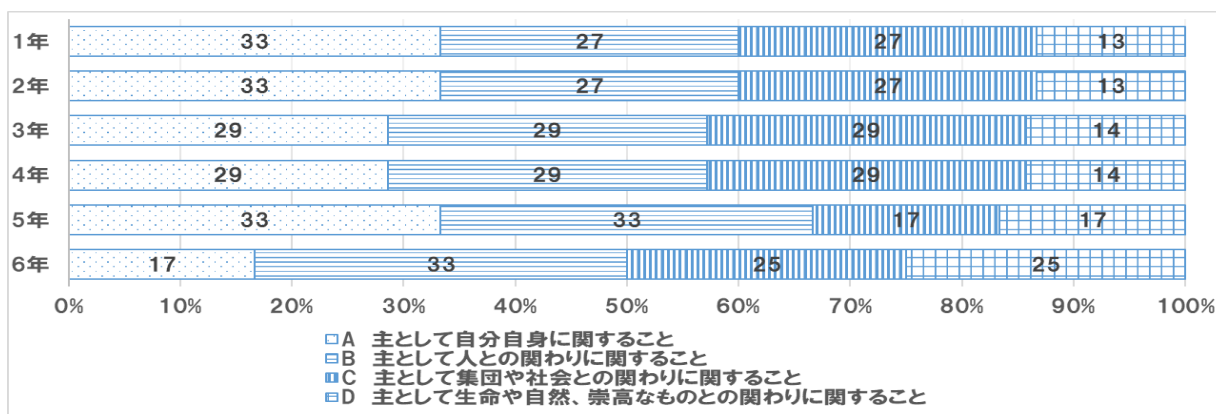
視点	内容項目	教材数											
		1年		2年		3年		4年		5年		6年	
A	善悪の判断、自律、自由と責任	2		2		2		2		2		2	
	正直、誠実	2		2		2		2		2		1	
	節度、節制	2	10	2	10	2	9	2	9	2	10	1	8
	個性の伸長	2		2		2		2		1		1	
	希望と勇気、努力と強い意志	2		2		1		1		2		2	
	真理の探究	—		—		—		—		1		1	
B	親切、思いやり	2		2		2		2		2		2	
	感謝	2		2		2		2		2		2	
	礼儀	2	8	2	8	1	9	1	9	1	9	1	9
	友情、信頼	2		2		2		2		2		2	
	相互理解、寛容	—		—		2		2		2		2	
C	規則の尊重	2		2		2		2		2		2	
	公正、公平、社会正義	2		2		2		2		1		2	
	勤労、公共の精神	1		2		2		2		1		1	
	家族愛、家庭生活の充実	2	11	1	11	1	11	1	11	1	9	1	10
	よりよい学校生活、集団生活の充実	2		2		2		2		2		2	
	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	1		1		1		1		1		1	
	国際理解、国際親善	1		1		1		1		1		1	
D	生命の尊さ	3		3		3		3		3		3	
	自然愛護	1	5	1	5	1	5	1	5	1	6	1	7
	感動、畏敬の念	1		1		1		1		1		1	
	よりよく生きる喜び	—		—		—		—		1		2	
	内容項目を限定しない	—	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

(2) 総頁数

※大きさはB 5変形判

1年	2年	3年	4年	5年	6年
128	160	176	184	192	208

(3) 教材を複数配当している内容項目（視点別）



※それぞれの内容項目を1時間ずつ実施したとき、残りの時間をどの内容項目に配当し、重複させているかを視点別に表したもの。

(4) デジタルコンテンツにつながる二次元コードの数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
22	25	30	34	30	32	173

2 考えを深める学習に関すること

(1) 問題解決的な学習について

- 全ての学年において、教材の始めに問いを設定している。
- 第1学年では、教材の終わりに「考えよう・話し合おう」、第2学年以上では、「考えよう・話し合おう」に加えて、「つなげよう」を設定している。
- 第3学年以上では、教材②において、「気づく」→「考える」→「つなげる」の学びの手順を示している。

(2) 道徳的行為に関する体験的な学習について

- 全ての学年において、役割演技を取り入れた「演じて考えよう」を設定している。
- 全ての学年において、友達と関わり合う活動の「心を通わそう」を設定している。
- 第2学年以上では、体験的な学習につながる「こんな活動で考えることもできるよ」を設定している。

(3) 言語活動を充実する学習について

- 第2学年以上では、巻頭に「みんなで気持ちよく話し合うためのこつ」を設定している。
- 全ての学年において、巻末に「学びの記録」を設定している。
- 第2学年では、「しつもんじゅんびたいそう」で、第3学年以上では、「考える準備たいそう」で、話し合いの練習を設定している。

(4) 情報モラルや現代的な課題について

- 全ての学年において、複数の教材を連続して学ぶ「情報モラル」「いじめ問題」「環境教育」「共生」の4ユニットを設定している。
- 全ての学年において、SDGsに関連する教材を取り上げている。
- 全ての学年において、「キャリア教育」「国際理解教育」「人権教育」等、現代的な課題に関わる教材を取り上げている。

3 児童の生活や経験及び興味や関心に関すること

- 全ての学年において、他教科との関連を意識した教材を取り上げている。
- 全ての学年において、家の人と一緒に考えられる発問を設定している。
- 全ての学年において、デジタルコンテンツにつながる二次元コードを設定している教材を取り上げている。

4 その他の特色について

- 第2学年以上では、巻頭に、1年間を見通したり、振り返ったりする視点を示した「道徳みちあんない」を設定している。
- 第3学年以上では、巻末に、議論と思考を深めるツールを示した「学びの道具箱」を掲載している。
- 学習案内役のキャラクター「こころん」「きらりん」「もやもやん」とともに学習に取り組むように構成している。

5 全体的な表記・表現等について

- 全ての学年において、当該学年以降に配当されている漢字にふりがなをふっている。
- 第1学年では、片仮名にふりがなをふっている。
- 書体や色使い、レイアウト等に、ユニバーサルデザインの視点を取り入れている。

1 概括的な調査研究

(1) 内容項目別の教材数

視点	内容項目	教材数					
		1年	2年	3年	4年	5年	6年
A	善悪の判断、自律、自由と責任	3	3	3	3	2	2
	正直、誠実	1	2	1	1	1	1
	節度、節制	4	3	2(1)	3	2	2
	個性の伸長	1(1)	1	2	1	2	2
	希望と勇気、努力と強い意志	1	2	1(1)	1	1	2
	真理の探究	—	—	—	—	1	1
		10(1)	11	9(2)	9	9	10
B	親切、思いやり	3	3	3	3	2	2
	感謝	1	2	2	1	2	2
	礼儀	2	2(1)	2	1(1)	1	1
	友情、信頼	2	1	2	1(1)	2(1)	2
	相互理解、寛容	—	—	1	2	2	2
		8	8(1)	10	8(2)	9(1)	9
C	規則の尊重	3	3	3	3	2	2
	公正、公平、社会正義	2	1(1)	2	2	2	2
	勤労、公共の精神	1	2	1(1)	2	2	1(1)
	家族愛、家庭生活の充実	1	1	1	1	1	1
	よりよい学校生活、集団生活の充実	1(1)	1	1	1	2	2
	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	2	2	2	2	1(1)	1(1)
	国際理解、国際親善	1(1)	1	1	1(1)	1(1)	1(1)
		11(2)	11(1)	11(1)	12(1)	11(2)	10(3)
D	生命の尊さ	3	3	3	3	2	2
	自然愛護	1	1	1	2	1	1
	感動、畏敬の念	1	1(1)	1	1	1	1
	よりよく生きる喜び	—	—	—	—	2	2
		5	5(1)	5	6	6	6

※ () 内は、「ふろく」の教材数。

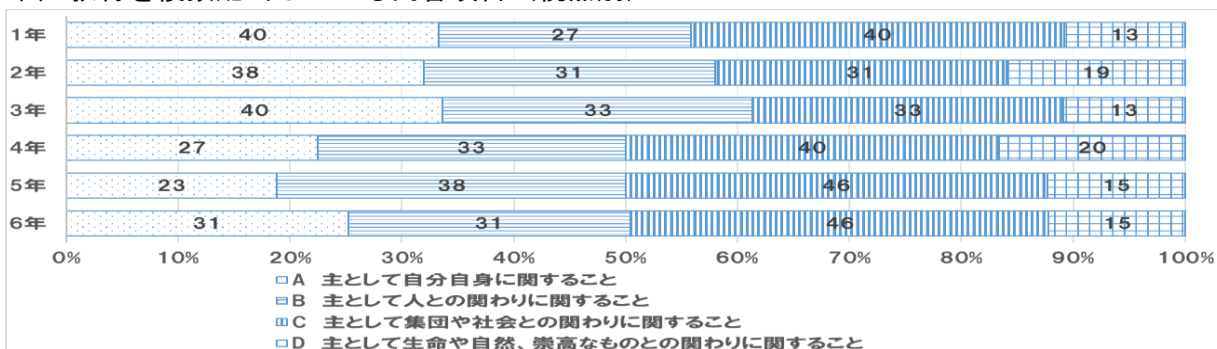
(2) 総頁数

※大きさはA B判

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
本書	152	168	184	188	184	192
別冊『道徳ノート』	44	44	44	44	44	44

※ () 内は資料等頁数

(3) 教材を複数配当している内容項目 (視点別)



※それぞれの内容項目を1時間ずつ実施したとき、残りの時間をどの内容項目に配当し、重複させているかを視点別に表したもの。

(4) デジタルコンテンツにつながる二次元コードの数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
40	41	43	42	41	43	250

2 考えを深める学習に関すること

(1) 問題解決的な学習について

- 全ての学年において、各教材の始めに問いを設定している。
- 全ての学年において、各教材の終わりに「考えてみよう」「見つめよう・生かそう」を設定している。
- 全ての学年において、問題解決的な学習を取り入れた教材を設定している。

(2) 道徳的行為に関する体験的な学習について

- 全ての学年において、体験的な学習を取り入れた「ぐっと深める」を設定している。
- 全ての学年において、「心のベンチ」で体験的に学ぶ活動を設定している。
- 全ての学年において、巻頭の「道徳の学び方」で体験的な学習の例を提示している。

(3) 言語活動を充実する学習について

- 全ての学年において、巻頭の「道徳の学び方」の二次元コードで、言語活動を取り入れた学び方についての動画を提示している。
- 全ての学年において、ペアやグループの学習形態を取り入れた教材を取り上げている。
- 全ての学年において、別冊『道徳ノート』に「考えたこと」や「友達の意見」「友達と話し合ったこと」等を記述する欄を設定している。

(4) 情報モラルや現代的な課題について

- 全ての学年において、「情報モラル」に関わる教材と、「情報モラル」を扱った「心のベンチ」を掲載している。
- 全ての学年において、「いじめ」に関わる教材と「いじめ防止コラム」を扱った「心のベンチ」を掲載している。
- 全ての学年において、「平和・人権教育」「キャリア教育」「防災教育」等、現代的な課題に関わる教材を取り上げている。

3 児童の生活や経験及び興味や関心に関わること

- 全ての学年において、学校や地域の実情により選択できる「ふろく」教材を掲載している。
- 全ての教材と一部のコラムにおいて、デジタルコンテンツにつながる二次元コードを設定している。
- 全ての学年において、巻末に、道徳で学習したことと日常生活を結び付ける「見つけた！ここにも道徳」のページを設定している。

4 その他の特色について

- 全ての学年において、別冊『道徳ノート』があり、ページの上半分を「自由記述欄」として設定している。
- 全ての学年において、各教材の始めに「リード文」や「主な登場人物」を示している。
- 学習案内役のキャラクター「ココロウ」「あおい」「そうた」「ほのか」「えいと」とともに学習に取り組むように構成している。

5 全体的な表記・表現等について

- 全ての学年において、当該学年以降の配当漢字にふりがなをふっている。
- 第1学年では、片仮名にふりがなをふっている。
- 書体や色使い、レイアウト等に、ユニバーサルデザインの視点を取り入れている。

1 概括的な調査研究

(1) 内容項目別の教材数

視点	内容項目	教材数											
		1年		2年		3年		4年		5年		6年	
A	善悪の判断、自律、自由と責任	2		2		2		2		1(1)		2	
	正直、誠実	2		1		1		1		1(1)		1	
	節度、節制	4	10	4	10	2(1)	9	2	7	1	7	1	8
	個性の伸長	1(1)	(1)	1		2	(1)	1	(1)	1	(2)	1	(1)
	希望と勇気、努力と強い意志	1		2		2		1(1)		2		2(1)	
	真理の探究	—		—		—		—		1		1	
B	親切、思いやり	2		3(1)		1(1)		2		1(1)		2	
	感謝	2		1		2		1(1)		1		1	
	礼儀	2(1)	8	2	9	2	10	1	10	1	7	1	7
	友情、信頼	2	(1)	3	(1)	3	(1)	3	(1)	2	(1)	1(1)	(1)
	相互理解、寛容	—		—		2		3		2		2	
C	規則の尊重	2(1)		2		2(1)		2		2		2	
	公正、公平、社会正義	2		1		1		1(1)		2		3	
	勤労、公共の精神	1		1(1)		1		2(1)		2		2	
	家族愛、家庭生活の充実	2	12	1(1)	10	2	10	2	12	2	13	2	13
	よりよい学校生活、集団生活の充実	2	(1)	1	(3)	1	(2)	2	(2)	1	(1)	1	(2)
	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	2		2(1)		1(1)		2		2(1)		2(1)	
	国際理解、国際親善	1		2		2		1		2		1(1)	
D	生命の尊さ	2(1)		3		3(1)		3		3		2(1)	
	自然愛護	1(1)	4	2	6	2	6	2(1)	6	2	8	2	7
	感動、畏敬の念	1(1)	(3)	1(1)	(1)	1	(1)	1	(1)	1	(1)	1	(1)
	よりよく生きる喜び	—		—		—		—		2(1)		2	

※ () 内は、「ふろく」の教材数。

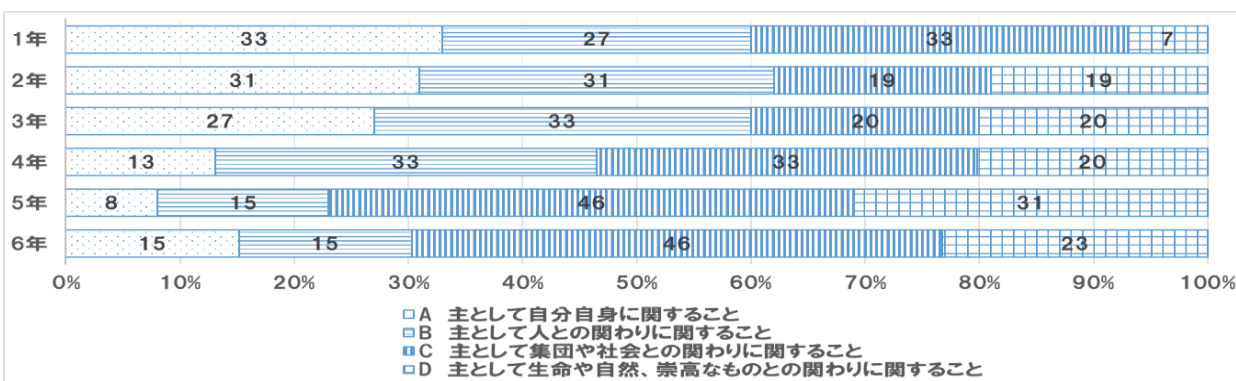
(2) 総頁数

※大きさはA B判

1年	2年	3年	4年	5年	6年
156(4)	172(4)	180(4)	184(4)	188(4)	188(4)

※()内は「学びの足あと」頁数

(3) 教材を複数配当している内容項目 (視点別)



※それぞれの内容項目を1時間ずつ実施したとき、残りの時間をどの内容項目に配当し、重複させているかを視点別に表したもの。

(4) デジタルコンテンツにつながる二次元コードの数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
10	7	10	13	14	12	66

2 考えを深める学習に関すること

(1) 問題解決的な学習について

- 全ての学年において、各教材の始めに問いを設定している。
- 全ての学年において、各教材の終わりに「考えよう」を設定している。
- 全ての学年において、巻頭に、道徳の学びの手順を示した「道徳の時間は、こんな時間で
す」を設定している。

(2) 道徳的行為に関する体験的な学習について

- 全ての学年において、体験的な学習を取り入れた「みんなでやってみよう！」を設定して
いる。
- 全ての学年において、巻頭の「いろいろなやり方で考えてみよう」の中で、「やってみて考
えよう」を設定している。
- 全ての学年において、教材の終わりに「ひろげよう」を設定している。

(3) 言語活動を充実する学習について

- 全ての学年において、巻頭に、対話ツールを示した「話し合ってみよう」設定して
いる。
- 全ての学年において、巻頭に、思考ツールを示した「いろいろなやり方で考えてみよう」
を設定している。
- 全ての学年において、巻末に「学びの足あと」を設定している。

(4) 情報モラルや現代的な課題について

- 全ての学年において、「情報モラル」に関わる教材を取り上げ、「情報モラル」に関わる「コ
ラム」とつなげて扱えるように設定している。
- 全ての学年において、「生命の尊重」「いじめ防止」に関わる教材を取り上げている。
- 全ての学年において、SDGsの17の目標の紹介や、学習内容に関連した目標を取り上げ
た、『みんなでつくる「わたしたちの未来」』を設定している。

3 児童の生活や経験及び興味や関心に関すること

- 全ての学年において、授業時間数より多い数の教材を取り上げ、学校や地域の実情により選
択できる「ふろく」教材を掲載している。
- 全ての学年において、デジタルコンテンツにつながる二次元コードを設定している教材を取
り上げている。
- 全ての学年において、各教材の終わりに、学習を振り返る「まとめよう」や、他教科等へつ
なげる「ひろげよう」を設定している。

4 その他の特色について

- 全ての学年において、巻頭に、ノートの書き方を示した「まとめよう・ふりかえろう」を設
定している。
- 全ての学年において、各教材の始めに登場人物の紹介がある。
- 全ての学年において、「ことばのたからもの」を掲載している。

5 全体的な表記・表現等について

- 第1学年では、数字以外は平仮名を用い、片仮名にふりがなをふっている。
- 第2、3学年では、全ての漢字にふりがなをふっている。第4学年以上では、当該学年以上
の漢字には全てふりがなをふっている。
- 書体や色使い、レイアウト等に、ユニバーサルデザインの視点を取り入れている。

1 概括的な調査研究

(1) 内容項目別の教材数

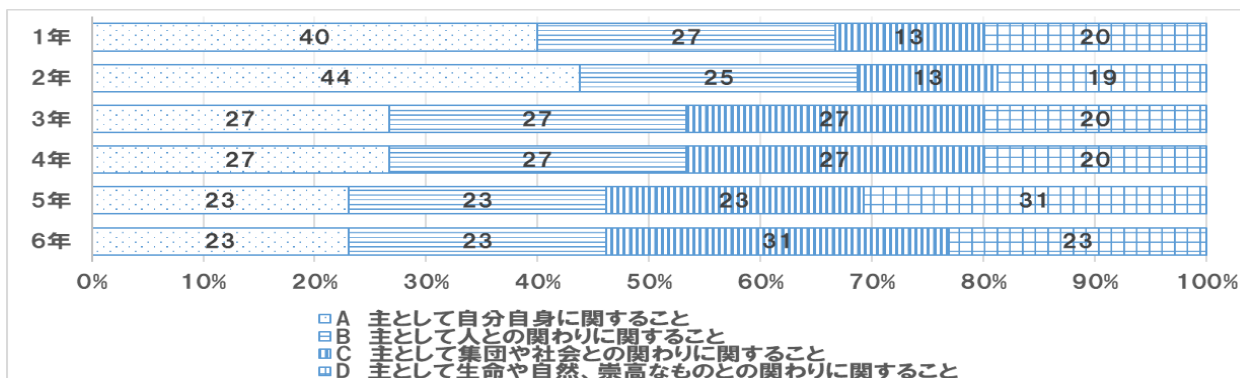
視点	内容項目	教材数					
		1年	2年	3年	4年	5年	6年
A	善悪の判断、自律、自由と責任	3	3	3	3	3	3
	正直、誠実	1	2	1	1	1	1
	節度、節制	3	2	2	1	1	1
	個性の伸長	2	3	1	2	1	1
	希望と勇気、努力と強い意志	2	2	2	2	2	2
	真理の探究	—	—	—	—	1	1
B	親切、思いやり	3	3	3	3	2	2
	感謝	1	1	1	1	1	1
	礼儀	2	2	1	1	1	1
	友情、信頼	2	2	3	3	2	2
	相互理解、寛容	—	—	1	1	2	2
C	規則の尊重	2	2	2	2	1	2
	公正、公平、社会正義	2	2	2	2	2	2
	勤労、公共の精神	1	1	1	1	1	1
	家族愛、家庭生活の充実	1	1	1	1	1	1
	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	1	1	1	1	1
	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	1	1	2	2	2	2
	国際理解、国際親善	1	1	2	2	2	2
D	生命の尊さ	3	3	3	3	3	3
	自然愛護	2	2	1	2	2	2
	感動、畏敬の念	1	1	2	1	1	1
	よりよく生きる喜び	—	—	—	—	2	1

(2) 総頁数

※大きさはA B判

1年	2年	3年	4年	5年	6年
140	148	156	164	160	168

(3) 教材を複数配当している内容項目 (視点別)



※それぞれの内容項目を1時間ずつ実施したとき、残りの時間をどの内容項目に配当し、重複させているかを視点別に表したもの。

(4) デジタルコンテンツにつながる二次元コードの数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
13	12	11	12	11	12	71

2 考えを深める学習に関すること

(1) 問題解決的な学習について

- 全ての学年において、各教材名の下に、教材に関連する一言を掲載している。
- 全ての学年において、各教材の終わりの「考えよう」を設定している。
- 全ての学年において、特設ページ「深めよう」で問題解決的な学習を設定している。

(2) 道徳的行為に関する体験的な学習について

- 全ての学年において、役割演技を取り入れた学習を設定している。
- 第5学年、第6学年では、巻頭の「考えを深めるステップ」の中で、「やってみよう」を設定している。
- 第1学年始めの教材は、体験的な活動を通して学ぶ教材を設定している。

(3) 言語活動を充実する学習について

- 全ての学年において、巻頭に、道徳の学び方を提示した「道徳の学習が始まるよ」を設定している。
- 全ての学年において、自分の考えを記述する欄がある。
- 全ての学年において、クラスやグループでの話し合い活動を取り入れた特設ページ「深めよう」を設定している。

(4) 情報モラルや現代的な課題について

- 全ての学年において、「情報モラル」に関わる教材を取り上げている。
- 全ての学年において、「いじめ防止」に関わる教材を取り上げている。
- 全ての学年において、「安全」「多様性」「環境」等、現代的な課題についての教材を取り上げている。

3 児童の生活や経験及び興味や関心に関すること

- 全ての学年において、自分の生活につなげて考えたり、話題を広げたりする、教材に付随する特設ページ「心のパスポート」を設定している。
- 全ての学年において、動画や写真、クイズ等デジタルコンテンツにつながる二次元コードを設定している。
- 全ての学年において、他教科との関連を意識した教材を取り上げている。

4 その他の特色について

- 全ての学年において、一つのテーマのもとに、内容項目が異なる2教材を連続して学ぶ「いのちユニット」「多様性ユニット」「キャリアユニット」を設定している。
- 全ての学年において、巻頭「つながる私 広がる私」で、年度始めの自分について、巻末「つなげよう 広げよう」で1年間の道徳の学習について記述するページを設定している。
- 全ての学年において、学習案内役である「明日香」と「未来」が登場する教材を設定している。

5 全体的な表記・表現等について

- 全ての学年において、当該学年以降に配当されている漢字にふりがなをふっている。
- 第1学年においては、片仮名にふりがなをふっている。
- 書体や色使い、レイアウト等に、ユニバーサルデザインの視点を取り入れている。